22. レディーミクストコンクリート標準仕様基準

（白　紙）

レディーミクストコンクリート標準仕様基準

無筋及び鉄筋別	区別番号	コンクリート種類別	呼び強度（N/mm2）	スランプ（cm）	粗骨材最大寸法（mm）	最小セメント使用量（kg／m3）	水セメント比（%）	セメントの種類（参考）	構造物の種類	備考
無筋コンクリート	②	普通	18	8	40	―	60以下	高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）	均しコンクリート、基礎コンクリート、側溝（U，L型）、管渠巻立、集水桝、石積（張）・ブロック積（張）の胴込・裏込、ガードケーブル基礎（端末支柱）、トンネル覆工（インバート）、擁壁、水路、重力式構造物（橋台）、護岸（法留、平張）、根固ブロック	
	③		18	8	40	―	55以下	高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）	海岸構造物、消波ブロック	
	④－1		18	15	40	270	60以下	高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）	トンネル覆工（NATM、小断面、矢板工法アーチ、側壁）	
	⑤		18	5	40	―	60以下	高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）	砂防堰堤（堤体、側壁、水叩）	
	⑥		21	5	40	―	60以下	高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）	同　上（堤冠部）	
	⑦		設計基準強度16	3	25	265	60以下	高炉ｾﾒﾝﾄ（B種） 高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）	コンクリート張	
鉄筋コンクリート	⑧		21	8	40	―	55以下	高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）	側溝蓋、井筒、潜函、堰、水門、ポンプ場	
	⑨		21	8	25	―	55以下	高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）	同　上	
	⑩		21	8	40	300	45以下	高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）	同　上（海水の影響を受ける構造物）	
	⑪		21	8	25	330	45以下	高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）	同　上（同　上）	
	⑫		24	8	25	―	55以下	高炉ｾﾒﾝﾄ(B種) 又は普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ	ラーメン構造物（$\delta ca=80kg/cm^2$）、 RCスラブ、RCT桁、RCホロースラブ、地覆、橋梁下部、 剛性防護柵、擁壁、函渠、樋門（管）	橋梁下部、擁壁、函渠、樋門（管）については高炉ｾﾒﾝﾄ（B種）を原則とする。
	⑬		24	8	40	―	55以下	高炉ｾﾒﾝﾄ(B種)	深礎	
	⑭		24	8	25	300	55以下	普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ	非合成桁床版	
	⑮－1		30	18	40	350	55以下	高炉ｾﾒﾝﾄ(B種)	リバース杭、ベノト杭	
	⑮－2		30	18	25	350	55以下	高炉ｾﾒﾝﾄ(B種)	同　上	
	⑯		30	8	25	―	55以下	普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ又は早強ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ	PC橋（横桁、床版）、合成桁床版、プレテンI桁中詰、 PCホロースラブ中詰	
	⑰		36	8	25	―	55以下	普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ又は早強ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ	PCπラーメン橋、オールステージングによる場所打ちポステン桁	
	⑱		40	8	25	―	55以下	普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ又は早強ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ	ポステン主桁	
	⑲－1	舗装	曲げ4.5	2.5	40	―	55以下	高炉ｾﾒﾝﾄ(B種)	コンクリート舗装	
	⑲－2		曲げ4.5	6.5	40	―	55以下	高炉ｾﾒﾝﾄ(B種)	同　上	

※本基準は、標準的な使用目安を定めたものである。設計条件等による上表以外のコンクリートの使用を妨げるものではない。
※粗骨材最大寸法は、JIS A 5308による最大寸法の規定である。（ex. 最大寸法25mmの場合、25mm、20mmのいずれも使用可能）
※セメントの種類は参考である。なお、特定調達品目の高炉セメントを標準とするが、供給能力、気象・現場条件、緊急性等を勘案のうえ決定すること。

（白　紙）